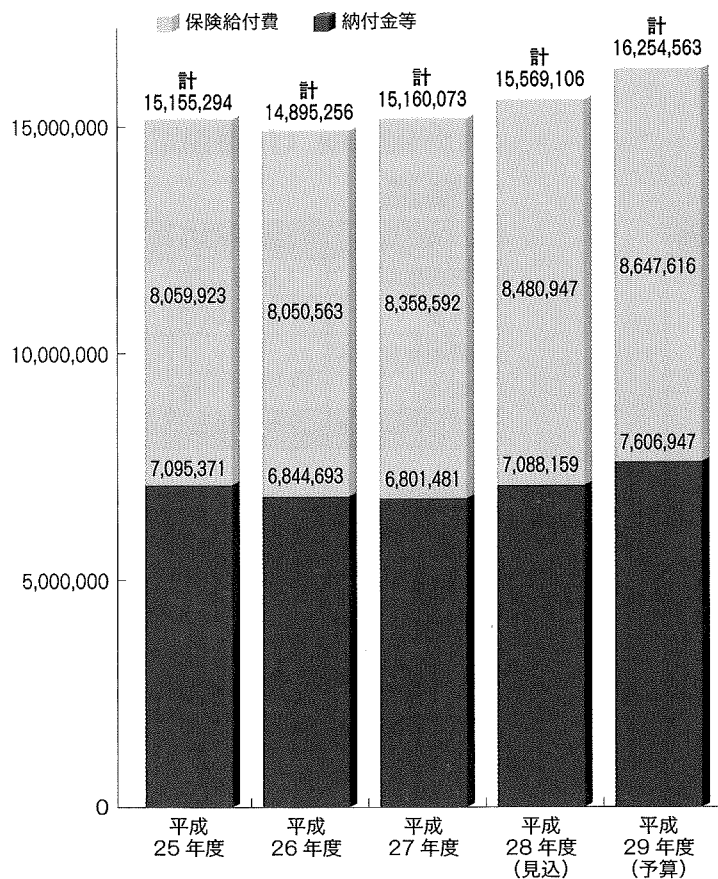


図 保険給付費と納付金等の推移 (単位：千円)



支出

保険給付費・納付金で保険料の96%

支出では、保険給付費を前年度予算比2億2000万円増の86億4800万円、納付金等を同比4億9400万円増の

増の37万8000円とし、保険料収入は同比3億1900万円増の168億4400万円を見込みました。
また、別途積立金からの繰入を同比3億4000万円増の10億5000万円とし、総額では同比6億3300万円増の183億1800万円の予算としました。

収支

経常収支差引で約10億円の赤字

平成29年度予算は、経常収入169億1000万円、経常支出178億9700万円で、保険料率を据置きとしたことから、差引き9億8600万円の赤字予算としました。

今後、厳しい財政状況が続くことが予想されますが、みなさまにおかれましては、健康の維持・増進に努められるとともに、ジェネリック医薬品の使用など、医療費の節減にご協力をお願いいたします。

76億700万円と見込んでいます。特に、全面総報酬割となった後期高齢者支援金は38億1900万円で、同比4億1000万円の大幅増となっています。



収支

介護納付金も大幅増 保険料率は維持

平成29年度の予算編成にあたっては、介護保険料の徴収対象である40歳以上65歳未満の被保険者本人1万9000人、平均標準報酬月額42万5000円を基礎数値とし、介護保険収入は前



(次ページへ続きます)

